



奈良県感染症情報

令和5年 第40週(10月2日～10月8日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

今週の概要

**咽頭結膜熱
警報発令中!**

- 小児科外来情報
- 9月報(月単位報告対象疾患(性感染症・薬剤耐性菌感染症)の状況)

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	インフルエンザ	6.22	(6.33)	↑	↑	↑	↗
2	新型コロナウイルス感染症	5.38	(9.40)	↓	↓	↓	↘
3	A群溶連菌咽頭炎	3.53	(2.94)	↗	→	↗	↘
4	咽頭結膜熱	3.50	(3.88)	↗	↗	↗	→
5	感染性胃腸炎	3.18	(2.18)	→	→	→	→

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

※新型コロナウイルス感染症等、基準値のない疾患については発生状況の評価を行っておりません。

増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑**急増、**↑**増加、**↗**やや増加、**→**横ばい、**↘**やや減少、**↓**減少

◆ 県内概況 ◆

第40週はインフルエンザの定点あたり報告数が6.22となりました。新型コロナウイルス感染症の定点当たりの報告数は5.38で、前週から大きく減少しました。両疾患とも主な感染経路は飛沫感染や接触感染とされています。引き続き手洗いの励行や換気、消毒、距離、マスクの着用等の基本的な感染対策をお願いします。

咽頭結膜熱(プール熱)の定点あたり報告数は3.50で、警報レベルを維持しています。県中部での報告数が特に多くなっています。流水と石けんによる手洗い、タオル等の共用を避けるといった感染予防に努めてください。

A群溶連菌咽頭炎の定点あたり報告数も3.53と高い水準にあり、特に中和地区西部においては顕著な流行が見られます。感染経路は接触感染が主で、集団生活の場での感染が多いとされています。抗菌薬による治療が可能な疾患であり、急な発熱や咽頭炎といった症状がある場合は医療機関を受診しましょう。

❖ 小児科外来情報 ❖

北部地区(田中小児科医院)

気温の低下とともに、咳と鼻水を主訴とする受診が増えている。

COVID-19の陽性例は減少した。インフルエンザはA型ほとんどであるが、B型の陽性例もあった。

溶連菌感染症とヘルパンギーナの流行は続いている。アデノとRSの陽性例はない。

中部地区(岡本内科こどもクリニック)

短期の発熱、鼻水程度の上気道炎が主。

COVID-19陽性例はやや減少した。

インフルエンザA型例は見られるが増加は顕著ではない。

RS、hMP肺炎も減少した。

感染性腸炎が持続、症状は嘔吐なく軽度の下痢で軽症経過である。

A群溶血性連鎖球菌があった。

南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

COVID-19感染症の流行は続くも横ばい状態。またA型インフルエンザも大きな流行にはなっていない。

アデノウイルス咽頭炎やヘルパンギーナはまだみられている。

遷延する呼吸器感染症ではヒトメタニューモウイルス、パラインフルエンザ2型、百日咳が散見されている。

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 5 年 第 40 週 10 月 2 日 ~ 10 月 8 日

保健所別報告数	北部		中部		南部	
	奈良県	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野	
インフルエンザ/COVID-19定点数	55	14	11	10	6	
インフルエンザ	342 (6.22)	89 (6.36)	108 (7.71)	67 (6.09)	67 (6.70)	11 (1.83)
新型コロナウイルス感染症	296 (5.38)	62 (4.43)	68 (4.86)	61 (5.55)	58 (5.80)	47 (7.83)
小児科定点数	34	9	9	7	6	3
RSウイルス感染症	5 (0.15)			3 (0.43)	2 (0.33)	
咽頭結膜熱	119 (3.50)	2 (0.22)	15 (1.67)	24 (3.43)	71 (11.83)	7 (2.33)
A群溶連菌咽頭炎	120 (3.53)	13 (1.44)	21 (2.33)	11 (1.57)	73 (12.17)	2 (0.67)
感染性胃腸炎	108 (3.18)	26 (2.89)	31 (3.44)	17 (2.43)	27 (4.50)	7 (2.33)
水痘	1 (0.03)				1 (0.17)	
手足口病	21 (0.62)	11 (1.22)	1 (0.11)	3 (0.43)	5 (0.83)	1 (0.33)
伝染性紅斑						
突発性発しん	11 (0.32)	5 (0.56)	2 (0.22)	3 (0.43)	1 (0.17)	
ヘルパンギーナ	9 (0.26)	3 (0.33)	2 (0.22)		1 (0.17)	3 (1.00)
流行性耳下腺炎	1 (0.03)		1 (0.11)			
眼科定点数	10	3	3	2	2	0
急性出血性結膜炎						
流行性角結膜炎	11 (1.10)	5 (1.67)	4 (1.33)	2 (1.00)		
基幹定点数	6	1	2	1	1	1
細菌性髄膜炎						
無菌性髄膜炎	1 (0.17)				1 (1.00)	
マイコプラズマ肺炎						
クラミジア肺炎						
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)						

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ()は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核2件(中和1、吉野1)
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症2件(奈良市2)
4類感染症	
5類感染症	侵襲性肺炎球菌感染症1件(奈良市1) 百日咳2件(吉野2) 梅毒1件(中和1)

❖ 入院基幹定点報告状況 ❖

インフルエンザ	0	新型コロナウイルス感染症	23
---------	---	--------------	----

基幹定点医療機関(6施設)の合計数を掲載しています

❖ 第40週のトピックス ❖

風しんの追加的対策について(厚生労働省)

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/rubella/index_00001.html

※データは報告数集計の速報値として公開するものであり、後日奈良県感染症情報(週報)、さらには確定データとしての年報において修正される場合があります。

※令和3年12月20日より内吉野保健所は吉野保健所に統合されましたので、旧内吉野保健所分は吉野保健所として集計しています。

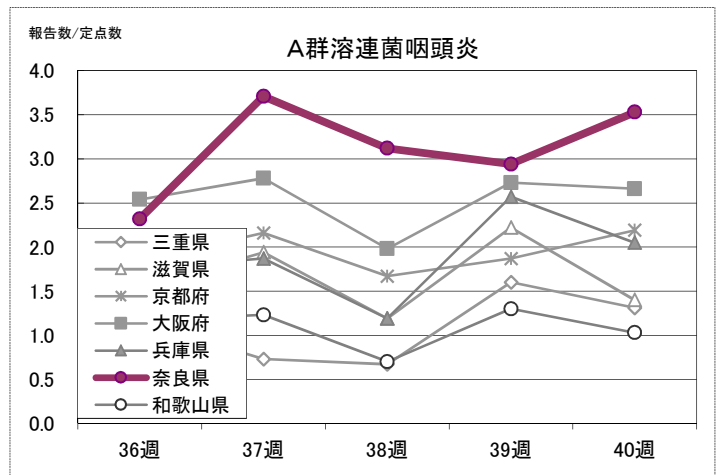
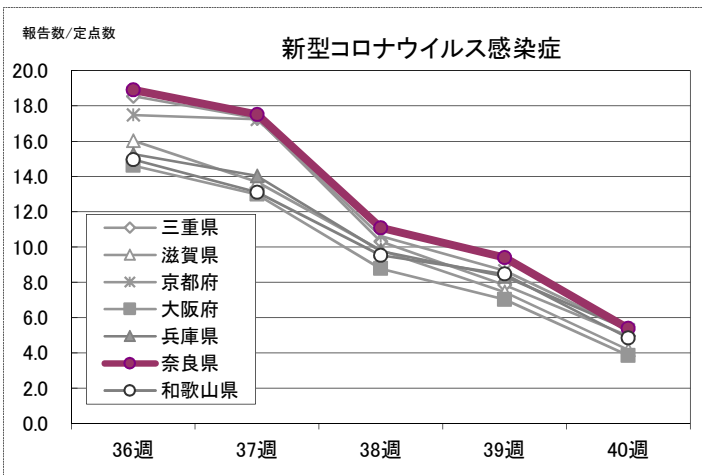
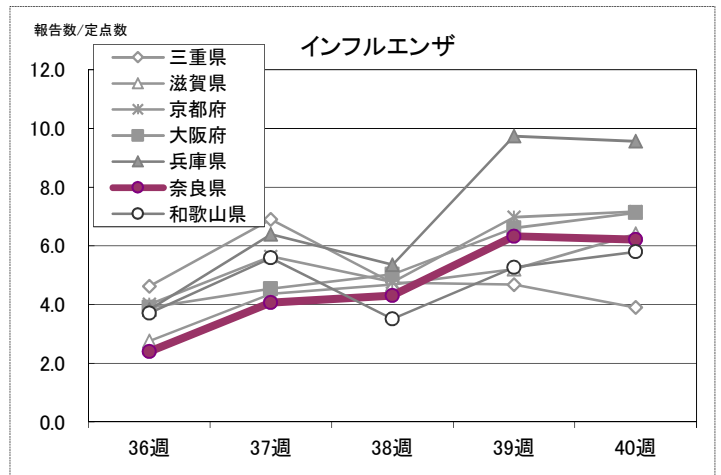
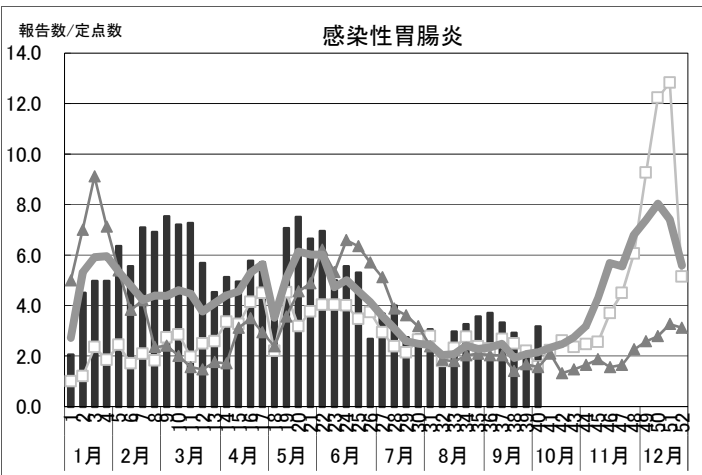
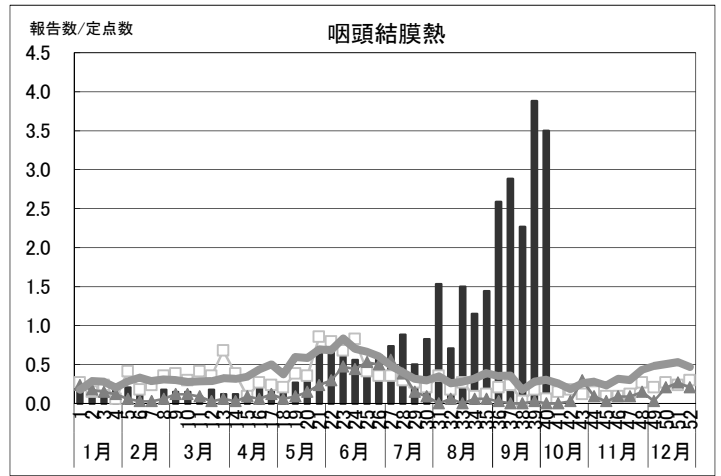
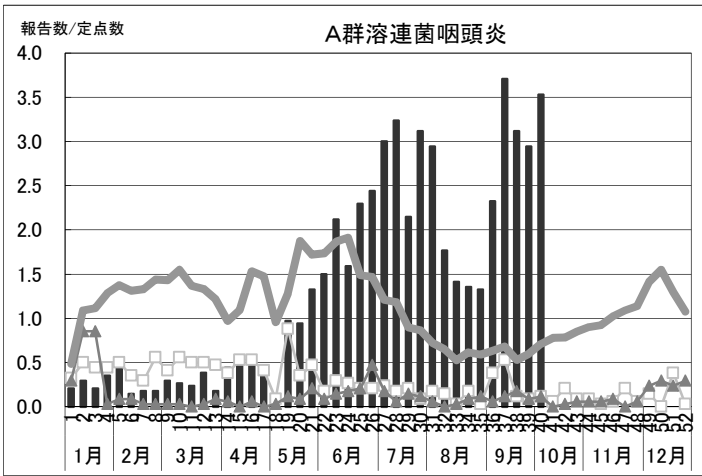
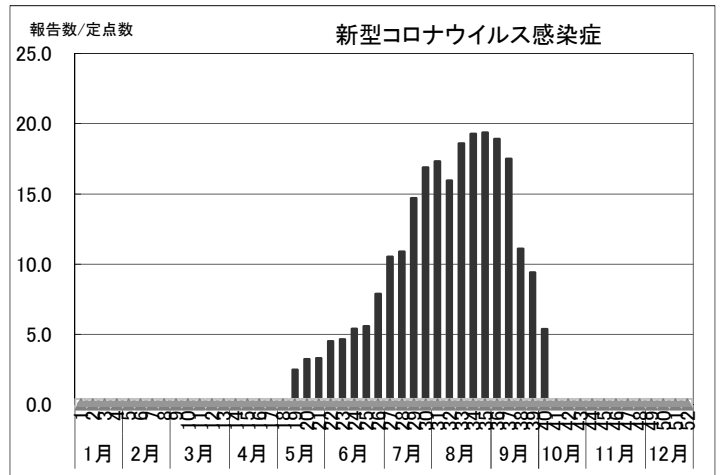
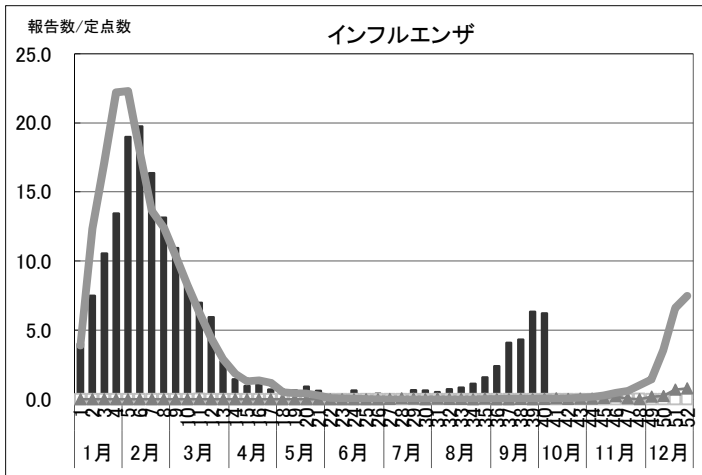
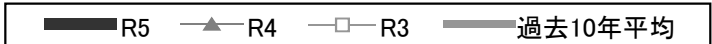
※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男	2	4	3	4	9	5	10	13	16	14	8	57	29	2	2	5	3	4			190	5264
	女	1		3	9	9	6	3	7	15	10	7	36	20	5	6	7	3	2		3	152	4489
新型コロナウイルス感染症	男	3	2	3	3	1	1	5	2		2	2	25	16	8	9	13	8	13	12	12	140	6235
	女	1	3	2	1	3	3	1	3	7	4	19	15	8	14	14	19	8	22	9	156	7121	
RSウイルス感染症	男	2																				2	1059
	女		2				1															3	911
咽頭結膜熱	男		4	5	14	10	16	8	3	2	3	1	2									68	578
	女	1	2	5	7	15	3	8	7				2		1							51	501
A群溶連菌咽頭炎	男			1	6	8	13	17	7	10	4	6	5									77	1048
	女			1	2	3	7	4	12	4	4	1	2		3							43	804
感染性胃腸炎	男	1	6	5	7	6	3	6	5	1	1	1	6	1	6							55	3534
	女	1	4	12	5	5	4	3	5	3	1		3	2	5							53	2908
水痘	男						1															1	64
	女																						40
手足口病	男		1	1	1	2	2															7	241
	女			5	2	3	3			1												14	180
伝染性紅斑	男																						5
	女																						7
突発性発しん	男			4	1	1																6	199
	女		3	2																		5	162
ヘルパンギーナ	男		1			1							1									3	877
	女		2	1		2	1															6	730
流行性耳下腺炎	男									1												1	15
	女																						20
急性出血性結膜炎	男																						3
	女							1								3	1					5	106
流行性角結膜炎	男																					6	115
	女			1			1			1											1		
細菌性髄膜炎	男																						3
	女																						5
無菌性髄膜炎	男	1																				1	4
	女																						2
マイコプラズマ肺炎	男																						2
	女																						
クラミジア肺炎	男																						1
	女																						1
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						1
	女																						1

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数



❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 5 年 9 月

	奈良県					上段：報告数													合計		累計					
	奈良県	北部		中部		南部		（下段）：定点当たり報告数 報告数÷定点数																		
性感染症定点数	11	3	3	2	3	0	年齢													合計	累計					
		奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-				
性器クラミジア感染症	31 (2.82)	10 (3.33)	14 (4.67)	1 (0.50)	6 (2.00)	...																			11	86
																									20	122
性器ヘルペス	2 (0.18)		1 (0.33)		1 (0.33)	...																			2	8
																									2	32
尖圭コンジローマ	2 (0.18)				2 (0.67)	...																			2	13
																									2	13
淋菌感染症	6 (0.55)		5 (1.67)		1 (0.33)	...																			5	41
																									1	8
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	年齢													合計	累計					
							0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70-				
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	32 (5.33)	4 (4.00)	18 (9.00)	2 (2.00)	7 (7.00)	1 (1.00)																			13	158
																									19	92
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	2 (0.33)	2 (2.00)																							1	14
																									1	10
薬剤耐性緑膿菌感染症																										

❖ 対象疾患の動向 ❖ 全て報告数

